

八丁越地域森林整備推進協定の締結

『八丁越地域森林整備推進協定書』概要

福岡森林管理署では、福岡県嘉麻市と朝倉市にまたがる地域において、民・国が連携して森林整備を行う団地（1,480ha）を設定し、効率的な路網の開設や間伐等を推進していくことを目的とする**森林整備推進協定**を締結しました。

協定では**実施計画**を定め、林業専用道開設を核として路網の整備を行うことで地域林業をさらに活性化することとし、また、国有林のシステム販売の情報提供等により、木材の協調出荷につながる合意形成を図ります。ここでの、民国連携の取り組みを充実させ、森林林業活性化のモデルとして発信し、福岡県内の森林資源の充実した他の地域へも広げて行くことを目指します。

■締結者 福岡森林管理署、福岡県農林水産部、福岡県広域森林組合、朝倉森林組合

■締結日（当初）平成27年2月25日、（更新）平成31年4月1日

八丁越地域森林整備実施計画

所有形態別	森林面積 (ha)	森林整備 面積(ha)	路網整備(m)		
			林業専用道	森林作業道	計
総数	1,480	143		5,600	5,600
福岡森林管理署	91	68		3,400	3,400
福岡県農林水産部	30				
福岡県広域森林組合	537	32		2,200	2,200
朝倉森林組合	822	43			

